

平成26年度 事業報告書

第1 社会福祉事業

1 法人運営事業

(1) 法人運営

ア 平成26年度会議等開催状況

月 日	会議名
5月7日	法人監査
5月12日	第1回正副会長会議
5月19日	第1回理事会
5月26日	第1回評議員会
6月2日	第1回感謝状贈呈式
12月15日	第2回正副会長会議
平成27年 1月19日	第2回理事会
1月26日	第2回評議員会
3月2日	第3回正副会長会議
3月16日	第4回正副会長会議
3月23日	第3回理事会
3月30日	第3回評議員会

イ 会員の募集結果

7月に会員募集を行いました。平成25年度から封筒により会費を納入していただいております。会費の5割は各支会に地域福祉事業費として助成し、残りの5割は市全体の地域福祉推進のために活用しました。

会員の募集結果は、次のとおりです。

	口数	金額（円）
一般会員	6,734	3,356,750
特別会員	20	20,000
法人会員	67	201,000
合 計		3,577,750

ウ 職員人材育成事業

職員の資質向上を図るため、研修会に参加しました。

参加結果は、次のとおりです。（単位：人）

研修名	参加者数
安全運転管理者講習	1
苦情解決制度受付担当者会議	2
生活支援員養成基礎研修会	1
地域支援事業推進セミナー	1
障害者スポーツ研修	1
市町村社会福祉協議会会計実務講座	1
新会計基準セミナー	2

エ 啓発事業（共同募金配分金事業）

広報編集委員会を開催し、広報紙「岩倉みんなのふくし」を年4回（6月1日、9月1日、12月1日、3月1日）発行し、市内全戸に配布しました。

視覚障害者には、音訳CDをボランティア団体「岩倉市音訳の会あめんぼ」の協力を得て作成し、岩倉市広報と併せて発送しました。

オ 福祉サービス苦情解決事業

福祉サービスを提供する事業者として、利用者からの苦情の適切な解決に努めるため、平成14年6月に福祉サービスに関する苦情解決規程を制定しました。

また、平成15年2月には苦情解決に社会性や公平性を確保するため第三者委員を設置しました。

平成26年度の実績はありませんでした。

(2) 献血事業

献血の増進を図るため、ポスターの掲示やチラシの配布、本会及び岩倉市広報等によるPR活動を実施し、地域及び職域の協力を得て、延べ13会場で献血を実施しました。

実績は次のとおりです。

区分	実施日	会場	受付数 (人)	献血者数 (人)		否数 (人)	総採血量 (ℓ)
				200ml	400ml		
地域	4月5日 (土)	八剣憩いの広場 (桜まつり)	67	5	47	15	19.8
	4月20日 (日)	ユニー株式会社ピアゴ岩倉店	80	8	64	8	27.2
	7月6日 (日)	ユニー株式会社ピアゴ八剣店	78	2	70	6	28.4
	11月8日 (土)	岩倉市総合体育文化センター (ふれ愛まつり)	70	5	57	8	23.8
	11月9日 (日)		81	4	54	23	22.4
	平成27年 1月4日 (日)	ユニー株式会社ピアゴ八剣店	60	4	52	4	21.6
小計(A)			436	28	344	64	143.2
職域	4月10日 (木)	医療法人知邑舎岩倉病院	17	1	14	2	5.8
	5月23日 (金)	岩倉市役所	42	1	36	5	14.6
	8月22日 (金)	岩倉市役所	53	6	36	11	15.6
	12月26日 (金)	岩倉市消防署	11	0	8	3	3.2
	平成27年 1月23日 (金)	岩倉市役所	50	2	46	2	18.8
	1月28日 (水)	石塚硝子株式会社 岩倉工場	84	4	66	14	27.2
	3月5日 (木)	ミヨシ油脂株式会社 名古屋工場	28	5	19	4	8.6
	3月5日 (木)	中部電力株式会社 岩倉電力センター	16	0	15	1	6.0
小計(B)			301	19	240	42	99.8
合計(A)+(B)			737	47	584	106	243.0

また、献血の実施にあたり、下記団体等のご協力をいただきました。

団体名等	協力内容
各区長	ポスターの掲示及びチラシの配布
岩倉ライオンズクラブ	桜まつり及びふれ愛まつりの献血実施時に広報活動及び献血者への記念品(洗剤)の寄贈
岩倉市婦人会（日本赤十字社愛知県支部岩倉市赤十字奉仕団）	献血実施時の受付
ユニー株式会社ピアゴ岩倉店専門店街	献血者への記念品（カラフルワンプッシュライト（300個））の寄贈
日本ボーイスカウト岩倉第1団	桜まつり及びふれ愛まつりの献血実施時に広報活動
日本マクドナルド株式会社岩倉店	献血者への記念品（ハンバーガー引換券）の寄贈

2 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉活動推進事業

ア 支会活動事業

(ア) 支会活動推進委員会

支会における地域住民の主体的な福祉活動が円滑に実施されるよう、各支会長・副支会長をはじめ関係者による支会活動推進委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
5月30日	・平成25年度支会活動事業報告及び収支決算について ・平成26年度支会活動事業計画及び収支予算について
平成27年3月24日	・平成26年度支会活動事業報告及び情報交換

(イ) 支会事業

各支会において、地域の実情に合わせた独自の福祉事業を推進しました。

また、支会ごとに、主に高齢者を対象にしたふれあい・いきいきサロンが実施されました。

事業内容は、次のとおりです。

支会	事業内容	ふれあい・いきいきサロン事業
北支会	80歳の集い	9月 餅つき体験 12月
	寝たきり高齢者友愛訪問・敬老祝品贈呈	9月 縄ない体験 12月
	お年寄りと子どもの集い	10月
	重度障害者友愛訪問	12月
	ひとり暮らし高齢者友愛訪問	12月
	古い道具と昔の暮らし	2月
	新入学児童祝品贈呈	3月
上支会	80歳の集い	9月 本町(上市場・北口・門前) 4月、10月 西市町・新柳町・新柳町1区 5月、10月 泉町 4月、10月 鈴井町 4月、10月
	あいさつ運動	毎月 歌笑ショー 9月
	新入学児童へ祝品贈呈	4月 わら細工 12月
	児童遊園・通学路の安全点検パトロール	5月
	ふれあい昼食会(ひとり暮らし高齢者)	6月
下支会	新入学児童へ祝品贈呈	4月 さわやか健康体操
	見学交流会	5月 第1、3月曜日
	支会だより発行	6月 おしゃべりサロン
	区盆踊りへの協力	7月 5月、11月、1月、3月
	親子麺打ち体験	8月
	ふれあい昼食会(80歳以上)	10月
	寝たきり高齢者・重度障害者への友愛訪問	12月
団地支会	防犯パトロール	毎月 ふれあい茶話会 7月
	団地支会敬老会協力	9月
	団地夏祭り協力	9月
	団地餅つき大会協力	12月
	ふれあいランチ倶楽部	2月
西支会	新入学児童への祝品贈呈	4月 収穫祭 11月
	ふれあい昼食会	5月、10月 餅つき大会 12月
	80歳の集い	9月
南支会	ひとり暮らし高齢者ふれあい昼食会	5月 みなみ悠々サロン 10月
	大型紙芝居	7月
	しめ縄づくり	11月
	新入学児童への祝品贈呈	3月

(ウ) 使用済み切手等の収集活動

支会を通じた地域の回覧板による収集と、岩倉郵便局及びふれあいセンターに回収箱を設置し、使用済み切手等を収集しました。

収集した使用済み切手等は、ボランティア団体「ラッコの会」の整理を経て、障害者の理解啓発の資金等として活用されています。

使用済み切手の収集実績は、19kgでした。

イ 福祉機器貸出事業

平成26年度の車いす、電動ベッド、(貸出期間3か月)在宅介護支援図書・ビデオ等の貸出し状況は、次のとおりです。

	貸出し延べ件数(件)	平成26年度末所有数
車いす(9台購入)	242	61台
電動ベッド	45	10台

ウ 高齢者福祉事業の推進

(ア) 介護者のつどい すみれ会(共同募金配分金事業)

高齢者を介護している方、介護していた方が、集まり、互いに日ごろの介護での悩み、迷いや喜びなどを話し、介護に関する講演、介護方法などを学ぶとともに、介護疲れ等からリフレッシュし、在宅での介護の一助になることを目的として開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催回数(回)	延べ参加者数(人)
10	153

エ 障害者福祉事業

(ア) スポーツフェスティバル（共同募金配分金事業）

6月7日に岩倉市総合体育文化センターで、障害児・者の自立と社会参加を促進し、体力の向上や健康増進に資するとともに、地域の人々との交流の機会を通して障害への理解を深めることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

参加者	ボランティア等	種 目
27	49	フライングディスク投げ、カローリング、ボッチャ、ボール蹴り、たまいれ、つなひき

(イ) 夢コンサート（共同募金配分金事業）

12月14日に岩倉市総合体育文化センターで、障害者、個人やボランティア団体等が一堂に会して、音楽を楽しみながら交流を図るとともに、障害者の理解、啓発を図ることを目的に開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

参加者	ボランティア等	出演者
88	49	44

(ウ) 精神障害者こころの居場所「あみ〜ご」への支援・協力

精神障害者への支援のため、毎月第1、第3金曜日に岩倉市ふれあいセンターで行われる精神障害者こころの居場所「あみ〜ご」へ職員を1人派遣しました。

(エ) おもちゃ図書館

心身に障害のある子どもたちなどに、おもちゃでの遊びをとおして心身の発達を促すことを目的に、岩倉市ふれあいセンターで、おもちゃの貸し出しと遊び場を提供しています。運営は、ボランティア団体「さくらんぼ」の協力を得ています。

開催結果は次のとおりです。

開催日時	開催回数(回)	利用者数(人)	貸出数(件)
毎週月曜日午前10時～正午	43	536	124

(2) 地域福祉計画推進事業

「安全・安心・快適に暮らせるまち いわくら」を基本理念とする、岩倉市の地域福祉の総合的な計画として策定された地域福祉計画を、住民、行政と協働して推進に努めました。

実施結果は、次のとおりです。

組織体制	内 容
地域福祉計画推進委員会	計画の進行管理
いわくら福祉市民会議	交通・安全・防災システム部会
	自転車マナー啓発事業
	保健・医療・福祉・教育部会
	健康ウォーキング事業
	居住環境・まちづくり部会
	ペットの飼育マナー啓発事業
	地域・コミュニケーション部会
	あいさつ運動事業、地域の居場所事業
	地域福祉推進フォーラム
	部会の各種事業報告と情報交換
いわくらあんしんねっと	専門職部会、地域福祉協力者団体部会
	顔の見える連携交流会

3 ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティアセンター活動事業

ア ボランティアセンター運営委員会

ボランティアセンターの運営を円滑に行うため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

開催結果は、次のとおりです。

開催日	主な議題
6月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度ボランティアセンター事業計画について ・いきいき介護サポーター事業について ・第30回いわくら福祉フェスティバルについて
10月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・第30回いわくら福祉フェスティバルについて ・新規登録団体について
平成27年 3月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度ボランティアセンター事業計画について ・平成27年度ボランティア養成講座について

イ ボランティア養成等各種講座（共同募金配分金事業）

ボランティアセンター企画部会において企画・立案・運営した講座の他に、ボランティアセンター登録団体の協力を得て講座を開催しました。手話奉仕員養成講座基礎課程については、市からの受託事業として実施しました。

開催結果は、次のとおりです。

(単位：人)

講座名	回数	受講者 (人)	修了者 (人)
手話奉仕員養成講座基礎課程（市受託事業）	23	10	7
要約筆記奉仕員養成講座	5	4	2
音訳ボランティア養成講座	20	3	1
防災ボランティアコーディネーター養成講座	1	9	9
福祉教育講座	1	373	
合計		399	19

ウ ボランティア相談

毎週月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時まで、ボランティア相談を受け付けました。また、ボランティアセンター相談部会による8人のボランティア相談員が、火曜日及び木曜日の午前中を担当しました。

相談受付件数は、次のとおりです。

(単位：件)

相談内容	活動情報紹介	活動あっせん	活動上の相談	ボランティア要請	その他	合計
件数	41	7	3	18	8	77

エ ボランティアセンター登録

登録数は、次のとおりです。

区分	登録数
団体	33団体
個人	24人

登録団体は、次のとおりです。

団体名	活動内容
あゆみの会	高齢者施設でのボランティア活動（歌など）
友愛訪問むぎの会	ひとり暮らし高齢者への友愛訪問活動等
たんぽぽ	高齢者施設でのボランティア活動（歌など）
岩倉ボランティアサークル	子ども対象の行事等のレクリエーション指導
岩倉市子ども会連絡協議会	子ども会活動の指導・連絡調整
南中ボランティアサークル	国際協力・地域行事への参加
日本ボーイスカウト岩倉第1団	街頭募金活動・清掃美化活動や青少年育成活動
Let's（レッツ）	小学校での授業前英語活動等
岩倉図書ボランティアネットワーク	図書ボランティア活動や情報交換及び学習活動
さくらんぼ	乳幼児親子の交流や育児相談
岩倉点字くすのきの会	点字図書の作成等

岩倉市音訳の会あめんぼ	月刊ドラゴンズや市広報等の音訳CDの作製
岩倉市要約筆記サークルさくら	難聴者・中途失聴者に対する筆記通訳等
手話サークルこいのぼり（昼の部）	手話の学習・通訳等
手話サークルこいのぼり（夜の部）	手話の学習・通訳等
みのりの里ボランティアの会	知的障害者授産施設内で作業の手伝い
明るい社会づくり推進協議会	アフリカへ毛布を送る活動
岩倉青年会議所	岩倉のまちづくり活動等
岩倉市老人クラブ連合会	高齢者の仲間づくり、健康づくりと相互支援
岩倉の水辺を守る会	五条川とその周辺の清掃及び環境保護活動
岩倉市国際交流協会	外国人の相談・支援、交流活動
いわくら塾	観光ガイドボランティア等まちづくり推進活動
いわくら・ユニバーサルデザイン研究会	ユニバーサルデザインの普及と啓発活動
ラッコの会	使用済み切手、ロータスクーポン等の整理
リリオの会	メダカを通しての環境保護活動等
岩倉市婦人会	地域福祉推進活動等
岩倉防災ボランティアの会	防災啓発、ボランティア支援本部におけるコーディネーター活動
日曜大工自助具友の会	体の不自由な方への自助具の作成
HLC ふれあい塾	パソコンの普及を図り、高齢者の生きがい、見守りに寄与する
岩倉生涯学習市民の会	経験、技能を活かした地域社会への貢献
ハラウ ピオ ケ アヌエヌエ	施設訪問にてフラダンスの披露等
岩倉民踊クラブ	行事での民踊披露、施設訪問
美楽食の会	お花やお茶の体験をとおして、思いやりの心を育む

オ 福祉フェスティバル（共同募金配分金事業）

いわくら市民ふれ愛まつり2014（11月8日・9日）において、福祉とボランティアの啓発を目的として、福祉フェスティバルを開催しました。

アリーナ会場では、「広げよう愛 つながる福祉とボランティア」をテーマとし、福祉ボランティア活動の展示紹介・実演などを行いました。その他、赤い羽根作品コンクール優秀作の87作品の展示と表彰式を行いました。

また、バザール会場では、福祉模擬店、献血コーナーを設置しました。

開催結果は、次のとおりです。

（単位：人）

	コーナー名	参加人数
8日	高齢者疑似体験コーナー	85
	自助具紹介コーナー	38
	認知症ケアアドバイザーコーナー	109
	民生委員児童委員コーナー	80
	ボランティア相談コーナー	46
9日	点字体験コーナー	113
	要約筆記体験コーナー	144
	音訳体験コーナー	187
	手話体験コーナー	110
	ユニバーサルデザイン紹介コーナー	120
両日	赤い羽根共同募金クイズコーナー	303
	地域包括支援センターコーナー	340
合 計		1,675

カ 災害ボランティア活動事業

災害時に、被災住民の速やかな自立復興を行うボランティア活動を効率的・効果的に展開するために、次の事業を行いました。

- ・地域ボランティア支援本部運営資器材整備（台車、文具など）
- ・地域ボランティア支援本部設置訓練（8月24日 五条川小学校）

キ 福祉教育事業

市内全ての小中学校を福祉協力校に指定し、児童・生徒を対象に、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティアや社会連帯の精神を養うことを目的に、福祉に関する実践学習及び社会福祉施設での体験学習の機会を提供しました。

開催結果は、次のとおりです。

(ア) 福祉実践教室（共同募金配分金事業）

開催結果は、次のとおりです。

学校名	開催日	対象学年	人数(人)	実施科目								
				手話	車いす	点字	要約筆記	似高年齢者擬体験	盲人体験	音訳体験	インサユニデバザ	ドセラピー
岩倉北小	10月8日	5	143	○	○	○	○	○				○
岩倉南小	5月21日	4	66		○	○				○		
岩倉東小	6月10日	3・4	60	○	○			○				○
五条川小	10月16日	3・5・6	195	○	○	○				○		○
曾野小	7月1日	6	118	○	○	○		○	○			
岩倉中	平成27年 1月15日	1	259	○	○	○	○	○		○	○	○
南部中	6月18日	1	118		○	○		○			○	○

(イ) 青少年等ボランティア福祉体験学習実施結果

参加人数	6人（岩倉中学校 6人）
開催実施日	平成26年8月1日～8月22日
体験学習実施場所	デイサービス、グループホーム、ケアハウス（社会福祉法人一期一会福祉会）

(2) いきいき介護サポーター事業（市受託事業）

高齢者が市内高齢者施設等で、介護サポーター活動をとおして、社会参加、地域貢献を行いながら、自らの介護予防及び健康増進に取り組むことを支援しました。

実績は、次のとおりです。

登録者数：39人

受入機関：9か所

活動延べ人数：951人

活動時間：1,811時間25分

4 共同募金事業

(1) 共同募金運動の実施

	一般募金	歳末たすけあい募金
期 間	10月1日～11月30日	12月1日～12月31日
募集方法	戸別募金、法人募金、街頭募金、 職域募金、学校募金、窓口募金	戸別募金、街頭募金、職域募金、 窓口募金

募集実績は、次のとおりです。

区 分	目標額 (円)	実績額 (円)	達成率 (%)
一 般 募 金	5,500,000	4,555,917	82.8
歳末たすけあい募金	2,600,000	2,509,229	96.5
合 計	8,100,000	7,065,146	87.2

(2) 一般募金配分金事業

共同募金の配分を受けて、次のとおり実施しました。

ア 高齢者福祉事業

(ア) 介護者のつどい すみれ会 (高齢者福祉事業)

イ 障害者福祉事業

(ア) スポーツフェスティバル (障害者福祉事業)

ウ 児童・青少年福祉事業

(ア) 福祉実践教室開催 (福祉教育事業)

エ 福祉育成・援助活動事業

(ア) 広報紙「岩倉みんなのふくし」発行 (啓発事業)

オ ボランティア活動育成事業

(ア) ボランティア養成等各種講座 (ボランティアセンター活動事業)

(イ) 福祉フェスティバル (ボランティアセンター活動事業)

(ウ) ボランティア事業助成 (ボランティアセンター活動事業)

カ 福祉団体等助成事業

社会福祉関係団体の活動促進を図るため、補助金を交付しました。

実績は、次のとおりです。

区 分	団体数
高齢者福祉事業	1
障害者福祉事業	6
児童・青少年福祉事業	1
福祉育成・援助活動事業	4
ボランティア活動育成事業	1
合 計	13

キ 地域福祉活動事業助成

各区へ一般募金の1割を地域福祉活動事業費として助成しました。

ク 災害援助見舞金

市内の住居家屋が半焼または全焼した場合に見舞金を支給します。

実績はありませんでした。

(3) 歳末たすけあい配分金事業

ア 高齢者福祉事業

(ア) ひとり暮らし高齢者事業

各支会に事業費として、次のとおり配分しました。

対 象 者 区 分	対象者数 (人)	配分額 (円)
ひとり暮らし高齢者ふれあい事業費	590	389,990

また、各支会が行うふれあい・いきいきサロン事業や岩倉市民生委員児童委員が行った、ひとり暮らし高齢者年賀状送付事業への助成等を行いました。

(イ) 施設慰問品

市内外の施設へ、次のとおり慰問品を届けました。

対 象 者 区 分	対象者数 (人)	慰問品	金額 (円)
岩倉市外障害者施設、特別養護老人ホーム	58	バスタオル	87,000

(ウ) 歳末たすけあい義援金

対 象 者 区 分	対象者数 (人)	配分額 (円)
介護者手当受給者	50	100,000

イ 障害者福祉事業

(ア) 夢コンサート (障害者福祉事業)

ウ 児童・青少年福祉事業

療育支援のため、指定児童発達支援事業所・あゆみの家のクリスマス会で、通所者(20人)に図書券(2,000円/人)を贈りました。

エ 福祉育成・援助活動事業

(ア) 広報紙「岩倉みんなのふくし」発行(啓発事業)

5 資金貸付事業

(1) 貸付相談支援業務

地域の低所得世帯、高齢者世帯、障害者世帯に対し、経済的自立と生活意欲の助長促進を目的に、一時的に必要なとする資金の貸付相談を行い、その世帯が必要としている貸付制度の利用につなげるよう努めました。

また、生活福祉資金貸付事業における相談員を1人配置しました。

ア 貸付事業における相談内容

相談内容	相談件数 (件)	比率 (%)
生活費	43	84.3
医療費	4	7.8
失業等による生活苦	3	5.9
生活保護受給までのつなぎ資金	0	0.0
その他	1	2.0
合 計	51	100

イ 貸付事業における種別ごとの相談件数

資金種別	相談件数 (件)	比率 (%)
生活福祉資金貸付事業	3	5.8
総合支援資金貸付事業	4	7.7
法外貸付事業	45	86.5
出産資金貸付事業	0	0.0
合 計	52	100

(2) 生活福祉資金貸付事業 (貸付主体 愛知県社会福祉協議会)

ア 貸付件数等

(単位：件)

新規貸付件数	償還中貸付件数	償還完了件数
0	49	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

	元金	貸付利子	延滞利子	合 計
貸付金額	28,406,000	451,435	3,307,000	32,164,435
未償還金残高	19,630,837	197,386	3,955,088	23,783,311

(3) 総合支援資金貸付事業（貸付主体 愛知県社会福祉協議会）

平成21年10月から制度化された、生計中心者の失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となった世帯に対して一時的な資金を貸し付け、生活の再建を支援する制度。

ア 貸付件数等

(単位：件)

新規貸付件数	償還完了件数
0	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

	元金	貸付利子	延滞利子	合 計
貸付金額	19,256,015	1,215,645	0	20,471,660
未償還残高	17,538,385	1,148,695	156,250	18,843,330

(4) ぐらし資金貸付事業（原資1,500,000円 愛知県社会福祉協議会）

ア 貸付件数等

(単位：件)

新規貸付件数	償還完了件数
0	0

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成 25 年度	0	0	4,000	0	0	16	757,000
平成 26 年度	0	0	0	0	0	16	757,000

(5) 法外貸付事業

ア 平成 26 年度償還完了件数 24 件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	支払免除		未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額	件数	金額
平成 25 年度	24	533,000	544,000	0	0	171	3,477,999
平成 26 年度	37	836,728	546,727	0	0	162	3,768,000

(6) 出産資金貸付事業 (原資 500,000円 岩倉市)

ア 平成 26 年度償還完了件数 0 件

イ 貸付及び償還等の状況

(単位：円)

区 分	貸付の状況		償還の状況	未償還額累計	
	件数	金額	金額	件数	金額
平成 25 年度	0	0	0	2	74,000
平成 26 年度	0	0	0	2	74,000

6 日常生活自立支援事業

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者など福祉サービスの契約や利用料の支払いなどに不安を感じている人に対して、契約に基づき生活支援員（登録者10人）を派遣するなどして自立生活を支援する取り組みを行いました。

利用状況は、次のとおりです。

(単位:件)

平成25年度からの継続利用件数	8
平成26年度からの新規契約件数	4
平成26年度利用解約件数	2
平成27年3月31日現在の利用件数	10

7 居宅介護等事業

(1) 訪問介護事業（介護保険事業）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
介護給付	267	2,502	2,482 時間 15 分
予防給付	295	1,878	1,828 時間 45 分

(2) 母子家庭等日常生活支援員派遣事業（市受託事業）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
母子家庭	3	7	8 時間 30 分

(3) 老人ホームヘルプ派遣事業（市受託事業）

実績はありませんでした。

8 障害福祉サービス事業

派遣実績は、次のとおりです。

(1) 障害福祉サービス事業（介護給付支給決定を受けた方の居宅介護）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
身体障害者	78	620	801 時間 30 分
知的障害者	40	721	446 時間
精神障害者	95	1,025	1,054 時間 45 分
難病患者等	0	0	0 時間
障 害 児	0	0	0 時間

(2) 移動支援事業（屋外での移動が困難な障害者等について、外出のための支援）

	派遣件数（件）	派遣回数（回）	派遣時間
知的障害者	12	12	65 時間
身体障害者	12	25	29 時間 15 分
精神障害者	12	48	34 時間

(3) 生活サポート事業（介護給付支給決定者以外の方について、日常生活に必要な支援）

実績はありませんでした。

9 居宅介護支援事業（介護保険事業）

介護支援計画書の作成状況は、次のとおりです。

（単位：件）

	要支援		要介護					合計
	1	2	1	2	3	4	5	
作成数	80	121	384	306	138	68	71	1,168

10 基金運営事業

(1) 社会福祉基金運営事業

社会福祉基金は、昭和62年度に社会福祉事業の振興と地域社会福祉の増進に寄与することを目的に創設しました。平成26年度に寄せられました寄付金の総額は、1,454,250円でした。

寄付の内訳及び積立状況は、次のとおりです。

種 別	件 数	寄付金額(円)
香典返し等	1 件	300,000
各種団体・サークル	16 団体	1,118,603
個人	4 人	32,000
窓口募金		3,647
合 計		1,454,250
積立状況		金額(円)
平成25年度末積立金残額		47,491,602
平成26年度基金積立額(利息含む)		1,465,494
平成26年度基金取崩額		2,743,890
平成26年度末積立金残額		46,213,206

(2) 児童健全育成ボランティア基金運営事業

児童健全育成ボランティア基金は、平成元年度に児童の健全育成及びボランティア活動の推進を図ることを目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

(単位：円)

積立状況	金額
平成26年度末積立基金残額	2,796,000

なお、基金利息のうち751円を岩倉ボランティアサークルへ助成しました。

(3) 介護運用積立基金運営事業

介護運用積立基金は、平成16年度に介護事業の運営の安定を目的に創設しました。

積立状況は、次のとおりです。

(単位：円)

積立状況	金額
平成 25 年度末積立金残額	39,504,789
平成 26 年度基金積立額(基金利息)	7,646
平成 26 年度基金取崩額	0
平成 26 年度末積立金残額	39,512,435

第2 岩倉市ふれあいセンター管理事業

1 岩倉市ふれあいセンター管理事業

平成21年度から岩倉市ふれあいセンターの指定管理者として岩倉市から指定を受け、各種団体への利用促進と管理運営に努めました。

平成26年度利用状況は、次のとおりです。

(単位：回)

利用区分	利用回数
研修・会議室（2階）	245
多目的ホール（2階）	194
ボランティア活動室（2階）	11
視聴覚室兼研修室A（3階）	267
視聴覚室兼研修室B（3階）	245
福祉団体活動室（3階）	144

第3 地域包括支援センター事業

1 地域包括支援センター事業

(1) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう各機関と連携を図りながら、介護予防の支援を図りました。

(ア) 元気アップ高齢者

介護予防の取り組みが必要となる方に対し、介護予防教室（運動 機能向上、栄養改善、口腔機能向上の各教室）の参加を促すための電話勧奨を実施しました。

勧奨対象者	勧奨電話及び訪問件数	介護予防教室参加申込者
1,359人	550件	69人

(イ) 一次予防事業

介護予防の取り組みができるよう介護予防教室を実施しました。平成26年度は、岩倉市ふれあいセンター、さくらの家に加え、第四児童館においても開催しました。

受付などへの参加者の協力を得ながら、講師には、音楽療法、運動指導士や大学の教授などを招き開催しました。

平成26年度は、次のとおりでした。

会場名	回数	参加者数
岩倉市ふれあいセンター	12回	191人
さくらの家	12回	181人
第四児童館	11回	111人
合 計	35回	483人

(ウ) 介護予防講演会

住み慣れた地域で生きがいを持ち生活するための介護予防に関する基礎的な知識を広めるため、一般高齢者を対象に介護予防講習会を開催しました。

参加者 64人

イ 総合相談支援業務

(ア) 総合相談

平成26年度は、次のとおりでした。

相談件数 955件

(イ) 保健福祉相談

平成26年度は次のとおりでした。

さくらの家	南部老人憩の家	合計
300件	137件	437件

(ウ) 実態把握

民生委員等地域のネットワークを活用するほか、さまざまな社会資源との連携、戸別訪問、家族や近隣住民からの情報収集により、高齢者の心身の状況や家族の状況等について実態把握に努めました。

平成26年度は次のとおりでした。

ひとり暮らし高齢者実態把握数	ひとり暮らし未認定者世帯実態把握調査数	高齢者世帯実態把握数
278件	13件	13件

ウ 権利擁護業務

高齢者の権利擁護に関する成年後見、虐待、消費者被害について各機関との連携を図りながら、対応をしました。

(ア) 高齢者虐待

平成26年度は次のとおりでした。

相談件数	9件
高齢者虐待防止コアメンバー会議	7回
高齢者虐待防止ネットワーク会議	0回
啓発活動	1回

(イ) 消費者被害

平成26年度は次のとおりでした。

相談件数	3件
啓発活動	5回

(ウ) 成年後見

平成26年度は次のとおりでした。

相談件数	6件
啓発活動	0回

(エ) その他

平成26年度は次のとおりでした。

相談件数 2件

エ 包括的ケアマネジメント業務

地域の介護支援専門員に対し、個別の相談や、会議等を通じ研修会や情報提供を実施しました。

平成26年度は次のとおりでした。

相談件数	42件
居宅介護支援事業所連絡調整会議	3回（参加者数59人）

(2) 地域包括ケアシステムの推進

地域包括ケアシステムの推進を図るため、各関係機関との連携を図るため、会議等を開催しました。

平成26年度は次のとおりでした。

地域包括支援センター連絡調整会議	12回
地域ケア会議	6回
小地域ケアネットワーク会議	8回

(3) 指定介護予防支援事業

ア 介護予防支援（要支援1、2の人）

平成26年度は次のとおりでした。

(ア) 介護予防支援サービス計画に関する契約

居宅介護支援事業所との契約数	要支援認定者との契約数
34事業所	134件

(イ) 介護予防支援サービス計画作成数

(単位：件)

地域包括支援センター作成数	委託先事業所作成数	合計
1,837	1,696	3,553

(4) その他

ア 地域密着型サービス運営推進会議への出席

市内認知症対応型共同生活介護（グループホーム）4施設、小規模多機能型居宅介護2施設への会議に参加しました。

イ 申請代行

介護保険制度にかかる要介護認定申請、市高齢者福祉サービスにかかる申請代行等を行いました。

平成26年度は次のとおりでした。

(単位：件)

介護保険関連	市高齢者福祉サービス関連	合計
82	47	129

ウ 広報・啓発

(ア) 社会福祉協議会広報紙への掲載

(イ) いわくら福祉フェスティバルへの参加

平成26年11月8日、9日に開催しました福祉フェスティバルにおいて地域包括支援センターの啓発と介護予防の啓発を実施しました。延べ340人の参加がありました。

エ 徘徊高齢者への対応

徘徊SOSネットワーク事業において、徘徊した認知症の高齢者の搜索等の支援を行いました。

平成26年度は次のとおりでした。

徘徊通報・搜索・相談 8件

また、認知症地域見守り支援協力事業者、市内介護保険サービス事業所、ボランティアセンター登録団体等の協力を得て徘徊高齢者等搜索模擬訓練事業を実施しました。

事前研修会（10月24日）	56人
徘徊高齢者等搜索模擬訓練（11月29日）	53人